

KOFU JEWELRY *Collection*



2025

甲府市ふるさと納税
オススメの返礼品ジュエリーを

一挙大公開!!

甲府のジュエリーの歴史は、かつて金峰山一帯から水晶が産出したことがきっかけとなり、江戸時代後期に甲府を訪れた京都の玉つくりの職人より水晶加工の技術が伝わったことから始まったと言われています。

その時伝わった水晶加工技術は今も受け継がれ、ジュエリーに用いる様々な宝石の加工技術として発展を続けています。

また、甲府市はジュエリーに携わる企業や工房の多くが集まり、ワンストップでジュエリーを提供できる世界的にも稀な街であり、現在では世界各国から集まった宝石を加工し流通させる宝飾の一大集積産地となっています。

たしかな歴史、技術を持ち合わせた“宝石のまち甲府”から贈る、たしかなジュエリー。その輝きとともにふるさと納税の返礼品としてお届けします。



KOFU JEWELRY *Collection*

宝石のまち甲府 *Kofu, city of Jewelry*



中野シロウ氏がデザインした甲府ジュエリーの認定ロゴマーク

Special dialogue

たしかな耀きを届けるために

宝石のまちという自負と責任で取り組む独自の認定制度を創設



「甲府ジュエリー認定制度」を新たに設立する背景や、この制度に込める甲府市の想いについて、また、今回の制度創設にあたり、特に重視する点をお聞かせください。

（樋口）甲府市は古くから宝飾産業が盛んで、「甲府ジュエリー」としてその品質と技術は高く評価されてきました。一方で、全国の皆様にもっとその価値を明確に伝える仕組みが必要だと感じていました。そこでこの度、高い技術を誇る「甲府ジュエリー」を安心して、お選びいただけるよう、独自の認定制度を立ち上げようと動いています。この制度を通じて、「甲府ジュエリー」のブランド力をさらに高め、国内外にその魅力を発信していきたいと考えています。また、私たちには「宝石のまち甲府」として、日本の宝飾産業を牽引してきたという自負と責任があります。この認定制度は、まさにその責任を果たすための礎だと考えています。将来的には、甲府が「ジュエリーの聖地」として、世界中から人々が訪れ、ジュエリー文化に触れられるような場所になることを目指しています。制度を創設するにあたって重視しているのは、何よりも「信頼性」です。全国の皆様が安心して手に取れる、確かな品質基準を設けることに力を入れていきたいです。また、多様な関係者の意見をまとめ、皆が納得できる公平で厳格な基準を策定することも重要と考えています。関係者の皆様にご協力をいただきながら、素晴らしい制度をつくっていききたいと思います。

松本理事長は長年、宝石貴金属業界に携わってこられました。その立場から甲府ジュエリーの魅力とはどのような点にあるとお考えでしょうか？

（松本）甲府市のジュエリーの歴史は、市北部の金峰山を中心とするエリアから水晶が産出されたことから始まり、江戸時代に京都から水晶の研磨技術が伝わったことで産業として発展していきました。現在は企画デザインから製造、販売に至るまですべてを賄う産地へと成長を遂げています。長い歴史と、ジュエリーに関わる工程のすべてが揃っている世界でも類を見ない集積産地、これが甲府ジュエリーの魅力だと考えています。

中野さんはKOFUプロモーションデザイナー、インディレクターとして、甲府ジュエリーのデザイン面について何か感じられることはありますか？

（中野）甲府は技術力が高く、良いジュエリーがつくられていると感じていますが、まだ、「甲府ジュエリー」というイメージが繋がっていない部分が多々あると思います。それをデザインでどうやって宣伝していくのか、そこが僕の課題だと考えています。今回デザインさせていただいたロゴマークは武田家の家紋「武田菱（割菱）」からのインスピレーションでつくりました。今後ショッパーなどの関連商品の製作についても進めるなど、いろいろ考えていく必要があります。強いブランド力というものを打ち出していけないと、なかなか認

有限会社プレイセットプロダクツ
代表取締役/デザイナー

中野 シロウ

Shiro NAKANO

神奈川県生まれ・山梨県在住。
美術学校卒業後、玩具メーカーに勤務。現在はデザインチームplay set products代表としてキャラクターデザイン制作のほか、企業の商品企画やプロデュースも多く手がけている。2020年に山梨県へ移住。2025年1月28日「KOFUプロモーションデザイナーディレクター」委嘱。代表作には日清食品の「ひよこちゃん」や日清シスコの「シスコーン」、西日本鉄道の「nimoca」、福井県の「Juratic」やアース製薬の「まもるくん」のキャラクターなどがある他、世界的に有名なアニメともコラボしている。

甲府市長

樋口 雄一

Yuichi HIGUCHI

山梨県甲府市生まれ・同地在住。
昭和58年に専修大学を卒業後、平成11年に山梨県議会議員に初当選し、以降4期連続当選。平成19年には第104代山梨県議会副議長を務める。平成27年に第39代甲府市長、平成31年に第40代甲府市長に就任し、現在は第41代甲府市長として市政を担っている。座右の銘は「一雨千山を潤す」。政治信条は「論卑くして行い易し」。尊敬する人物は坂本龍馬と石橋湛山。好きなスポーツはサッカー、ゴルフ、剣道で、趣味は読書、特に歴史書を愛好。

一般社団法人宝石貴金属協会
理事長

松本 一雄

Kazuo MATSUMOTO

山梨県甲府市出身・同地在住。
1989年株式会社光新宝飾を設立、2019年株式会社光新へ社名変更。2019年山梨県ジュエリー協会理事長就任、2023年満期退任。2024年一般社団法人宝石貴金属協会理事長就任。社訓「明・元・楽」のもと、カラーストーンに特化した高品質ジュエリーを製造。熟練職人とデザイナーが連携し、ルースの美しさを引き立てるデザインを追求。地場産業を活かし、年間1万円以上のジュエリーを国内外に提供。チームワークで確かな信頼と品質を届ける。



「甲府ジュエリー」は、単なる宝飾品ではなく、甲府の歴史、職人の技、そして地域の誇りが凝縮された「特別なもの」であり、後世に引き継いでいく価値があるものです。これを身に着けることで、甲府との繋がりを感じ、喜びや感動を味わっていたら、これほど嬉しいことはありません。ふるさと納税を通じて甲府市を応援してくださることに、心から感謝の気持ちを伝えたいです。

今後の甲府ジュエリー、そして認定制度の発展に向けて、どのような展望をお持ちでしょうか？

(松本) 甲府は世界的に見ても珍しい集積産地であるにもかかわらず、それがほとんど知られていません。しっかりと認定制度をつくり、甲府ジュエリーの確かな価値を広めることによって、「甲府ジュエリー」と、誰もが自然にイメージできるようにしていきたいです。

デザインの観点から、今後の甲府ジュエリーのプロモーションについて、何かアイデアはございますか？

(中野) 僕は担い手の部分を重要視しています。今、子どもたちが将来ジュエリー産業に入りたいと思うきっかけが、なかなかないですね。そのきっかけづくりにアニメが向いていると思っています。世界的に日本のアニメはブームですし、一番それがわかりやすい方法ではないでしょうか。甲府を舞台に、普段は工房で働いていて、その後ヒーローとして活躍するようなストーリー

を知りたいので、そういった部分で協力させていただきたいと思っています。

今回の認定制度は、「甲府ジュエリー認定基準策定委員会」を設置し、さまざまな専門家や関係者の皆さんと共に検討を進めていると伺っております。具体的にはどのようなプロセスを経て、この認定制度の創設に向けて動いていらっしゃいますか？

(松本) 委員会での検討は、令和6年10月からスタートいたしました。ジュエリーは、研磨、貴金属加工、販売企画など、いくつもの専門分野に分かれていて、それらが合わさり、ひとつの形になっています。そのため、いろいろな会社の方々に集まっていただき各分野のプロの方々としつかり話し合いを重ねるところです。世の中の人たちに、甲府ジュエリーの安心、安全、信頼というものを、しっかりと伝えられるような認定制度にしていきたいと思っています。

認定制度を導入することで、甲府市から見ても、ジュエリー業界全体にどのような影響が生まれることを期待されていますか？また、「甲府ジュエリー」のブランド価値向上に向けて、認定制度以外に、今後どのような施策を検討されていますか？

(樋口) この認定制度が、甲府のジュエリーメーカーや職人の皆様のモチベーションの飛躍的な向上に繋がることを期待しています。自分たちの技術や品質が公に認められることで、さらなる高みを目指していただけるはずです。また、業界全体の品質向上と技術継承にも貢献すると信じています。

認定制度以外では、若い世代へのプロモーションを強化していきます。具体的には、業務提携を締結するマイナビメディアや、東京ガールズコレクションなどを活用して若い世代に「甲府ジュエリー」の魅力を発信し、認知度を向上させることで、その価値を高めていきたいと考えています。

今回の認定ロゴマークは、「ユウザーに届いた時に喜んでもらえるもの」「生産者が誇りに思い使用したいと思うもの」「ジュエリーに関わる人たちがそのシンボルに集えるもの」「歴史を繋ぐブランドとして相応しいもの」という、非常に明確な想いが込められていると伺っております。このロゴマークには、どのようなデザイン哲学が込められているのでしょうか？

(中野) 一番重きを置いているところは、「時代が変わっても通用するもの」ということです。要するに普遍的なものです。流行などは入れずにシンプルに描きました。時代の感覚を入れてしまうと、その時のものになってしまうので、いつの時代でも変わらないものを創ろうと思い作成しました。

甲府ジュエリーは、ふるさと納税の返礼品としても人気を集めていますが、ふるさと納税の寄附者の方々へ、この「甲府ジュエリー」を通じて、どのようなメッセージを届けたいとお考えでしょうか？

(樋口) ふるさと納税を通じて「甲府ジュエリー」を選んでくださる皆様には、「本物の価値」と「つくり手の想い」をお届けしたいです。私たちが自信を持って送り出

「甲府ジュエリー」は、単なる宝飾品ではなく、甲府の歴史、職人の技、そして地域の誇りが凝縮された「特別なもの」であり、後世に引き継いでいく価値があるものです。これを身に着けることで、甲府との繋がりを感じ、喜びや感動を味わっていたら、これほど嬉しいことはありません。ふるさと納税を通じて甲府市を応援してくださることに、心から感謝の気持ちを伝えたいです。

今後の甲府ジュエリー、そして認定制度の発展に向けて、どのような展望をお持ちでしょうか？

(松本) 甲府は世界的に見ても珍しい集積産地であるにもかかわらず、それがほとんど知られていません。しっかりと認定制度をつくり、甲府ジュエリーの確かな価値を広めることによって、「甲府ジュエリー」と、誰もが自然にイメージできるようにしていきたいです。

デザインの観点から、今後の甲府ジュエリーのプロモーションについて、何かアイデアはございますか？

(中野) 僕は担い手の部分を重要視しています。今、子どもたちが将来ジュエリー産業に入りたいと思うきっかけが、なかなかないですね。そのきっかけづくりにアニメが向いていると思っています。世界的に日本のアニメはブームですし、一番それがわかりやすい方法ではないでしょうか。甲府を舞台に、普段は工房で働いていて、その後ヒーローとして活躍するようなストーリー

を知りたいので、そういった部分で協力させていただきたいと思っています。

今回の認定制度は、「甲府ジュエリー認定基準策定委員会」を設置し、さまざまな専門家や関係者の皆さんと共に検討を進めていると伺っております。具体的にはどのようなプロセスを経て、この認定制度の創設に向けて動いていらっしゃいますか？

(松本) 委員会での検討は、令和6年10月からスタートいたしました。ジュエリーは、研磨、貴金属加工、販売企画など、いくつもの専門分野に分かれていて、それらが合わさり、ひとつの形になっています。そのため、いろいろな会社の方々に集まっていただき各分野のプロの方々としつかり話し合いを重ねるところです。世の中の人たちに、甲府ジュエリーの安心、安全、信頼というものを、しっかりと伝えられるような認定制度にしていきたいと思っています。

認定制度を導入することで、甲府市から見ても、ジュエリー業界全体にどのような影響が生まれることを期待されていますか？また、「甲府ジュエリー」のブランド価値向上に向けて、認定制度以外に、今後どのような施策を検討されていますか？

(樋口) この認定制度が、甲府のジュエリーメーカーや職人の皆様のモチベーションの飛躍的な向上に繋がることを期待しています。自分たちの技術や品質が公に認められることで、さらなる高みを目指していただけるはずです。また、業界全体の品質向上と技術継承にも貢献すると信じています。

認定制度以外では、若い世代へのプロモーションを強化していきます。具体的には、業務提携を締結するマイナビメディアや、東京ガールズコレクションなどを活用して若い世代に「甲府ジュエリー」の魅力を発信し、認知度を向上させることで、その価値を高めていきたいと考えています。

今回の認定ロゴマークは、「ユウザーに届いた時に喜んでもらえるもの」「生産者が誇りに思い使用したいと思うもの」「ジュエリーに関わる人たちがそのシンボルに集えるもの」「歴史を繋ぐブランドとして相応しいもの」という、非常に明確な想いが込められていると伺っております。このロゴマークには、どのようなデザイン哲学が込められているのでしょうか？

(中野) 一番重きを置いているところは、「時代が変わっても通用するもの」ということです。要するに普遍的なものです。流行などは入れずにシンプルに描きました。時代の感覚を入れてしまうと、その時のものになってしまうので、いつの時代でも変わらないものを創ろうと思い作成しました。

甲府ジュエリーは、ふるさと納税の返礼品としても人気を集めていますが、ふるさと納税の寄附者の方々へ、この「甲府ジュエリー」を通じて、どのようなメッセージを届けたいとお考えでしょうか？

(樋口) ふるさと納税を通じて「甲府ジュエリー」を選んでくださる皆様には、「本物の価値」と「つくり手の想い」をお届けしたいです。私たちが自信を持って送り出

「甲府ジュエリー」は、単なる宝飾品ではなく、甲府の歴史、職人の技、そして地域の誇りが凝縮された「特別なもの」であり、後世に引き継いでいく価値があるものです。これを身に着けることで、甲府との繋がりを感じ、喜びや感動を味わっていたら、これほど嬉しいことはありません。ふるさと納税を通じて甲府市を応援してくださることに、心から感謝の気持ちを伝えたいです。

今後の甲府ジュエリー、そして認定制度の発展に向けて、どのような展望をお持ちでしょうか？

(松本) 甲府は世界的に見ても珍しい集積産地であるにもかかわらず、それがほとんど知られていません。しっかりと認定制度をつくり、甲府ジュエリーの確かな価値を広めることによって、「甲府ジュエリー」と、誰もが自然にイメージできるようにしていきたいです。

デザインの観点から、今後の甲府ジュエリーのプロモーションについて、何かアイデアはございますか？

(中野) 僕は担い手の部分を重要視しています。今、子どもたちが将来ジュエリー産業に入りたいと思うきっかけが、なかなかないですね。そのきっかけづくりにアニメが向いていると思っています。世界的に日本のアニメはブームですし、一番それがわかりやすい方法ではないでしょうか。甲府を舞台に、普段は工房で働いていて、その後ヒーローとして活躍するようなストーリー



「甲府ジュエリー」は、単なる宝飾品ではなく、甲府の歴史、職人の技、そして地域の誇りが凝縮された「特別なもの」であり、後世に引き継いでいく価値があるものです。これを身に着けることで、甲府との繋がりを感じ、喜びや感動を味わっていたら、これほど嬉しいことはありません。ふるさと納税を通じて甲府市を応援してくださることに、心から感謝の気持ちを伝えたいです。

今後の甲府ジュエリー、そして認定制度の発展に向けて、どのような展望をお持ちでしょうか？

(松本) 甲府は世界的に見ても珍しい集積産地であるにもかかわらず、それがほとんど知られていません。しっかりと認定制度をつくり、甲府ジュエリーの確かな価値を広めることによって、「甲府ジュエリー」と、誰もが自然にイメージできるようにしていきたいです。

デザインの観点から、今後の甲府ジュエリーのプロモーションについて、何かアイデアはございますか？

(中野) 僕は担い手の部分を重要視しています。今、子どもたちが将来ジュエリー産業に入りたいと思うきっかけが、なかなかないですね。そのきっかけづくりにアニメが向いていると思っています。世界的に日本のアニメはブームですし、一番それがわかりやすい方法ではないでしょうか。甲府を舞台に、普段は工房で働いていて、その後ヒーローとして活躍するようなストーリー

を知りたいので、そういった部分で協力させていただきたいと思っています。

今回の認定制度は、「甲府ジュエリー認定基準策定委員会」を設置し、さまざまな専門家や関係者の皆さんと共に検討を進めていると伺っております。具体的にはどのようなプロセスを経て、この認定制度の創設に向けて動いていらっしゃいますか？

(松本) 委員会での検討は、令和6年10月からスタートいたしました。ジュエリーは、研磨、貴金属加工、販売企画など、いくつもの専門分野に分かれていて、それらが合わさり、ひとつの形になっています。そのため、いろいろな会社の方々に集まっていただき各分野のプロの方々としつかり話し合いを重ねるところです。世の中の人たちに、甲府ジュエリーの安心、安全、信頼というものを、しっかりと伝えられるような認定制度にしていきたいと思っています。

認定制度を導入することで、甲府市から見ても、ジュエリー業界全体にどのような影響が生まれることを期待されていますか？また、「甲府ジュエリー」のブランド価値向上に向けて、認定制度以外に、今後どのような施策を検討されていますか？

(樋口) この認定制度が、甲府のジュエリーメーカーや職人の皆様のモチベーションの飛躍的な向上に繋がることを期待しています。自分たちの技術や品質が公に認められることで、さらなる高みを目指していただけるはずです。また、業界全体の品質向上と技術継承にも貢献すると信じています。

認定制度以外では、若い世代へのプロモーションを強化していきます。具体的には、業務提携を締結するマイナビメディアや、東京ガールズコレクションなどを活用して若い世代に「甲府ジュエリー」の魅力を発信し、認知度を向上させることで、その価値を高めていきたいと考えています。

今回の認定ロゴマークは、「ユウザーに届いた時に喜んでもらえるもの」「生産者が誇りに思い使用したいと思うもの」「ジュエリーに関わる人たちがそのシンボルに集えるもの」「歴史を繋ぐブランドとして相応しいもの」という、非常に明確な想いが込められていると伺っております。このロゴマークには、どのようなデザイン哲学が込められているのでしょうか？

(中野) 一番重きを置いているところは、「時代が変わっても通用するもの」ということです。要するに普遍的なものです。流行などは入れずにシンプルに描きました。時代の感覚を入れてしまうと、その時のものになってしまうので、いつの時代でも変わらないものを創ろうと思い作成しました。

甲府ジュエリーは、ふるさと納税の返礼品としても人気を集めていますが、ふるさと納税の寄附者の方々へ、この「甲府ジュエリー」を通じて、どのようなメッセージを届けたいとお考えでしょうか？

(樋口) ふるさと納税を通じて「甲府ジュエリー」を選んでくださる皆様には、「本物の価値」と「つくり手の想い」をお届けしたいです。私たちが自信を持って送り出

「甲府ジュエリー」は、単なる宝飾品ではなく、甲府の歴史、職人の技、そして地域の誇りが凝縮された「特別なもの」であり、後世に引き継いでいく価値があるものです。これを身に着けることで、甲府との繋がりを感じ、喜びや感動を味わっていたら、これほど嬉しいことはありません。ふるさと納税を通じて甲府市を応援してくださることに、心から感謝の気持ちを伝えたいです。

今後の甲府ジュエリー、そして認定制度の発展に向けて、どのような展望をお持ちでしょうか？

(松本) 甲府は世界的に見ても珍しい集積産地であるにもかかわらず、それがほとんど知られていません。しっかりと認定制度をつくり、甲府ジュエリーの確かな価値を広めることによって、「甲府ジュエリー」と、誰もが自然にイメージできるようにしていきたいです。

デザインの観点から、今後の甲府ジュエリーのプロモーションについて、何かアイデアはございますか？

(中野) 僕は担い手の部分を重要視しています。今、子どもたちが将来ジュエリー産業に入りたいと思うきっかけが、なかなかないですね。そのきっかけづくりにアニメが向いていると思っています。世界的に日本のアニメはブームですし、一番それがわかりやすい方法ではないでしょうか。甲府を舞台に、普段は工房で働いていて、その後ヒーローとして活躍するようなストーリー

世界的にも珍しい、
集積産地に集う
耀きの匠たち。

800社ほどのジュエリー関連事業者が集まる
甲府は、ジュエリーづくりの全工程を市内で
賄うことができる世界的にも珍しい集積産地です。
各工程それぞれのスペシャリストたちに、
甲府ジュエリーの魅力やジュエリー産業に
向き合う今の思いを聞きました。

石の調達

株式会社 清水
清水 宏晃 氏

企画・デザイン

株式会社 日向宝飾
大内 綾子 氏
株式会社 ラツキーンアンドカンパニー
渡邊 陽里 氏

貴金属加工

株式会社 ラツキーンアンドカンパニー
ラタナ サツキヨウ 氏

研磨

貴石彫刻オオヨリ
大寄 智彦 氏

流通・販売

株式会社 甲斐物産商会
石原 基平 氏



甲府に集う職人たちが連携して、
1つのジュエリーをつくり上げています。



Interview

自分が思うクリエイティビティを石を通して形に

株式会社 清水
代表取締役

清水 宏晃

Hiroaki SHIMIZU

私は世界各地を訪れて様々な石（宝石）を自らの目で選び、輸入したものを甲府の製造業者を中心に卸す仕事をしています。例えば、香港で開催される大規模な展示会等には世界中から素材が集まります。他にはタイの場合、スリランカ、インド、アフリカで採れた石が集まります。これらにブラジルからの石が集まります。これらの国や地域は現在石の産出地ではありませんが、技術があり、宗教的な繋がりが、国や地域ごとの繋がりによって多種多様な石が集まる集積地になっています。甲府もそういった世界的集積産地の1つです。

私は細かく分ければ100種類以上の石の仕入れを行っています。良いものを見極めるために勉強を怠りません。お客様の石を見て経験値を上げる努力をしています。いかにたくさんのデータが頭や目の中に入っているかが、目の前の石を見極めるためにも重要だと考えています。また、私は石の調達というこの仕事にクリエイティビティを感じています。例えば雑誌が写真を撮る人、文章を書く人、デザインをする人などがいて編集されることによって出来上がっていくように、私もそういった編集作業をしているみたいな感覚です。

仕入れをする上では「石に自分の名前を書く」つもりでいます。自分が思うクリエイティビティを石を通して形にし、ジュエリーになった自分が仕入れた石を見た時に、自信を持って自分の中に流通させたものだと言える仕事かと思っています。

石にもトレンドがあり、例えば最近では特殊効果、光源や紫外線によって色が変わって見えたりする石が流行っています。宝石やジュエリーには「きれい」と「かわいい」の2つの側面があると考えています。「きれい」は普遍的で、「かわいい」は時代的な感性で、これが流行なんじゃないかと捉えています。そして、私は素材屋であり、どのようなジュエリーに仕立てるかはお客さまであるデザイナーさんや職人さん、メーカーの仕事ですので、あまり多くを主張しないようにと考えていますが、自分の感性で仕入れたものが現代のジュエリーのマーケットの中で表現され、評価されるとすれば、すごく嬉しいことだと思っています。ジュエリー産地の甲府はお客様がすぐ近くにいますので、卸した石がジュエリーに仕上がったものを見させていただく機会もあります。そこからお客様のコンセプトやテイストを感じ取ることができ、それがお互いの仕事のやりやすさや、より良いものづくりに繋がっているように思います。

このようにジュエリー製作に関わる多彩な業者同士の距離の近さというのも甲府という産地の大きな魅力です。日本中のジュエリーの色石という分野でいえば、8〜9割が甲府の手や目が入っていると聞えるのではないかと考えています。そして、この恵まれた環境で仕事ができていることに感謝しています。そして、これからも甲府のジュエリーを支える1つの力でありたいと思っています。



Interview

多彩な企画を確かな技術で美しいジュエリーに

株式会社 日向宝飾
企画部 プランナー・デザイナー

大内 綾子

Ayako OHUCHI

当社は総合宝飾会社として、企画から生産、卸・販売まで一貫した業務を展開し、ニーズの多様化にお応えしながら多彩な製品を生産してジュエリーの魅力を広く発信し続けています。販売に関しては、5年ほど前から自社ブランド「MITURE（ミチュール）」を立ち上げ、それを機に小売やオンライン販売も開始しました。

地金や天然石などの素材と品質にこだわったミチュールは「大人かわいい」をコンセプトに、自然体で身につけられるシンプルで使いやすいデザインが魅力で、ふろさと納税の返礼品としてもご好評をいただいています。ふるさと納税をされる方は素材を大切に考えていらっしゃる方が多く、24金（純金）シリーズの人気の高いので、24金を使った新作の企画も進めているところです。24金は加工に高度な技術を要する上、地金も高騰していますが、そこは産地の強みを活かし、お客様にご満足いただける甲府だからこそ商品打ち出ししていきたいと思っています。

小売を始めたことにより、直接エンドユーザーのお客様とやり取りができるようになり、「石の輝きが美しく、つくりが丁寧」など喜びの声をいただく中で、あらためてジュエリー産地としての甲府の素晴らしさを実感し、やりがいも感じています。

当社では長年企画から製造まで一貫して行っておりますが、製造にあたっては自社の職人だけでなく、パートナー企業や個人の職人にもお願いをされていて、当社の敷地内にある工房で作業する外注の職人もいます。工房内で頻りにコミュニケーションをとり、意見交換をする中で生まれるアイデアもあり、信頼できる関係性がより良いものづくりに繋がっています。また、自社の職人だけでなく、外注の職人の技術も活かせることから得意分野の偏りがなく、お客様の多種多様なご要望にもフレキシブルに対応することができています。これも、ジュエリー製造に必要な工程の各分野それぞれに優れた技術を持つ職人がいるジュエリーの集積産地甲府だからできることです。

この環境はプランナー兼デザイナーである私にとっても、自分の思い描いたジュエリーを形にする上で非常にありがたいものです。人生をかけて職人をされてきた方々が築いた技を守り、この素晴らしい甲府ジュエリーの文化を後世に残していく重要性も今強く感じています。

これからは、たくさん作って売るといふより、一点一点お届けするという販売の仕方が重要になると思います。そのためにはジュエリーをお使いになる方の気持ちを汲み取り、形にしなければなりません。とても難しいことですが長年の信頼と実績を積み重ねた集積産地甲府なら確実にできます。私もお客様のご要望に耳を傾け、しっかり時間をかけてより良い商品を世の中に送り出していきたいです。私たちの取り組みがジュエリー産地甲府の名を広めることに繋がっていくことを願っています。



Interview

ジュエリーに思いを託して、この煌めきを次世代に

株式会社 ラッキーアンドカンパニー
マーケティング事業部 デザイナー

渡邊 陽里

Hiyori WATANABE

株式会社 ラッキーアンドカンパニー
技術部 製作室課長

ラタナ サッキョウ

Ratana SHAKYA

ジュエリーもファッション業界の一部です。全体の流行やトレンドの移り変わりには注目しています。また、伝統あるデザインの良いものは、いつの時代の人にも刺さるものがあると思っています。「新しさ」と「伝統」それぞれの良さを取り入れながらデザインすることが多いです。

弊社は企画デザインから製造、販売まですべての事業を社内ですべて完結しているメーカーなので、デザインしたものが製造工程として可能か、すぐに職人さんに確認して調整できますし、コミュニケーションを取る中で新しいものづくりに繋がるアイデアを職人さんの視点からいただけます。

私は地金や素材もすべて自分で決めてデザインをしているので、社内にプロフェッショナルが集結している環境はより良いものづくりをしていく上で大きなメリットがあると感じています。甲府の豊かな自然環境は、ふとした瞬間にデザインに繋がるインスピレーションを与えてくれます。

また、多くのジュエリーに触れることができ、産地ならではの特別な環境にも恵まれています。これはデザイナーとして新しいものを生み出すという点で、とても重要だと感じています。ジュエリーを見ると誰もが目を輝かせ、身につけるとその人自身の魅力がパッと引き出されて華やいできます。これは他のものにはない魅力です。そして親から子へと次の世代に繋いでいくことができるのも、ジュエリーの持つ素晴らしい価値だと思っています。(渡邊さん)

近年はパソコンなどテクノロジーを使って仕事をする部分も増えてきましたが、やはり職人の手でなければ表現できない魅力があります。例えば曲線のちよつとしたニュアンスや、醸し出される温かみは機械では出せません。私は職人として完璧を求める精神を持っていますので、納得したものしか世に出したくありません。そんなこだわりを持って創り上げたジュエリーのひとつが「サムライ・リング」です。これはデザインから製作まですべて私の手がけでした。私は外国人ですので日本の文化や山梨を代表する武将・武田信玄をとってもカッコいいと感じ、「兜」をモチーフにしたジュエリーをつくりたいと思ったのです。

日本では端午の節句に兜を飾る風習がありますが、その兜をリングでつくれば、場所を取らずに飾ることができ、また子どもが成長したらジュエリーとして身につけることもできると考えました。そこには日本の文化を次世代に受け継いでいってほしいという思いと、外国の方にも興味を持ってほしいという両方の思いを込めています。

甲府はジュエリーに関わる業者が800社ほどある集積産地であり、日本のジュエリーの3割は甲府を中心とした山梨県内です。職人の道にゴールはなく、毎日が勉強の日々ですが、この恵まれた環境の中で仲間と共に良いものをつくり続けながらさらに技術を磨き、甲府のジュエリー文化を広め、後世に残していきたいと思っています。(ラタナさん)



Interview

伝統の上に新しさを生み出す職人の気概

貴石彫刻オオヨリ
甲州水晶貴石細工伝統工芸士(国家資格)

大寄 智彦

Tomohiko OHYORI

幼い頃から祖父と父が家の工場での石の彫刻の加工をしている姿を毎日見ていたの
で、自然に自分で職人の道を選びこの業界
に入りました。祖父が1959年に創業し
た当時は主に美術工芸品として置物の彫刻
作品を制作し、父の代になると祖父から受
け継いだ伝統工芸の技術を活かしたジュエ
リーをつくるようになっていきました。

1999年に私が3代目として家業に入っ
た頃には置物などの美術工芸品の需要は減
少していました。そこで私は何か新しいこ
とをやっていたいかなければと考え、2013
年に最終製品まで自社で手がけるジュエ
リーブランド「TO LABO」を立ち上げた
んです。甲府の中心街に設けた直営ショッ
プでは商品の販売だけでなく、実際に宝石の
彫刻、研磨をしているところをお客様に見
ていただくための実演スペースも作りまし
た。その理由は私が甲州水晶貴石細工の伝
統工芸士として、高度な技術を実演しなが
ら説明することで、甲府には長い歴史の中
で受け継がれてきた技術があり、甲府ジュエ
リーはその技術を使ってお客さまに提供し
ていくことが重要だと思ったからです。

私は山梨県立宝石美術専門学校で非常勤
講師を務め後進の育成にもあたっていま
す。学生は真摯に学び、日々着実に基本
的な技能を身につけていますが、貴金属加
工に比べて彫刻、研磨といった石の加工に携
わる職人の就職先は少ないのが現状です。
学生たちの未来の夢を叶えるためにも伝統
工芸の素晴らしい技術を広め、それが仕事

の増加に繋がる良い循環をつくるのも私の
役目だと思っています。

甲府のジュエリー産業は歴史の流れの中
で、変化を遂げながら継承されてきました。
私自身も祖父や父の姿からそれを直に学び
ました。受け継いだものだけでなく、その
上に新しいものを生み出していかなければ
産業というものは衰退してしまいます。伝
統を重んじながらも時代に合ったものをつ
くっていくことが重要です。そのため私
は新しい見え方がするものを創り出したく
て、実用新案の取得もしました。

私はこれほど高いレベルの彫刻、研磨と
いう石の加工ができるのは甲府しかない
と思っています。誇るべき伝統工芸の技術
を受け継ぐ者として、彫刻・研磨両方の技術
を使い、今までにないものを考え、常に新
しいものをつくるチャレンジをしていま
す。石は天然のもので同じものはあ
りませんし、溶かして再生もできません
から、削ってしまった元に戻すことは不
可能です。そんな天然の素材と向き合いな
がら、一つひとつの原石の個性や魅力を最
大限に自分の手で引き出してあげることが
職人としての私の使命だと思っています。

甲府ジュエリーの魅力は、集積産地とし
てジュエリー完成までの全ての工程に甲府
独自の高い技術が織り込まれているところ
にあります。これからもジュエリーを手
にされた方が笑顔になれるような、新たな魅
力あるジュエリーを生み出し続けていき
たいと思っています。



Interview

美しく上質であること、それが産地の揺るぎない信条

株式会社 甲斐物産商会
代表取締役社長

石原 基平

Motohira ISHIHARA

ジュエリーの産地として見ると、甲府はヨーロッパに比べると歴史的にはまだ新しいですが、近年はかなりブラッシュアップされ、世界に発信できるだけの力がついてきたと感じています。また、水晶の原石が産出されたことから加工技術が発展していったという「歴史の厚み」は、ヨーロッパに負けないものがあると思っています。

甲府ジュエリーが地場産業として継続的に発展し続けていくために必要なものは「熱量」だと私は考えています。私自身、ここまで続けてこられたのは、いろいろな熱い思いを持っている人たちが繋がっているからです。熱いものが集まることで、新しい何かが生まれ、さらにそれを発信する力も生まれていくものです。

私はジュエリーを通じて山梨や甲府の文化を育てていきたいという思いもあり、2023年にジュエリーとカフェを併設した「gallery C (ギャラリーシー)」をオープンしました。これまでは県内の老舗百貨店に売り場を持ち、お客様のオーダーにも対応するなど百貨店のお客様を中心にしたものづくりと販売を続けてきましたが、百貨店の移転に伴い、新規にオープンさせたこのショップでは、自社で企画から製造まで一貫して行った商品だけでなく、作家の感性や、職人の技術を広く紹介するために、他社から仕入れた商品も取り扱っています。ジュエリーというのは全ての工程をひとりではこなすのではなく、通常は専門技術を持つ職人が分業で仕事を行

い、その連携によって出来るものだと思います。ですから誰がつくったかというより、誰がすべての責任を持っているのが重要になります。そこで弊社では取り扱う商品の検品は非常に厳しく行っています。私たちの基準は「美しいこと」「上質であること」。これは弊社が100年を超える歴史の中で築き上げてきた基準です。

ギャラリーシーはあえて敷居が高い雰囲気になりました。その入りにくさを乗り越えて来てくれる人たちというのは、熱量が高い方が多いからです。ジュエリーの販売だけでなく、地域の食材を使った季節の和菓子と煎茶を楽しんでいただけるので、ジュエリーを買いにいらしてくる方もいれば、商談に来る業者さんもいます。いろいろな方がひとつの空間で心地良く過ごす中で、自然に交流が生まれ情報交換をし、何かしらの気づきがある、そんなきっかけづくりの場になることが理想です。SNSももちろん大事ですが、実際にここに来てくれた人が「甲府って行ってみたら楽しかった」と思ってくれて、そのリアルな印象が広まっていくことの方が大事ではないでしょうか。

甲府ジュエリーは今、地場産業として未来に向う過渡期を迎えていると私は感じています。そのタイミングで甲府の中心街にこういった場を設けることができたことに意義を感じています。甲府の美しいジュエリー、そして産地としての甲府の魅力をこれからも発信し続けていきたいです。



03/ JEWELRY COLLECTION

3WAYダイヤモンド

【仕様】■原材料/K18、天然ダイヤモンド■ダイヤモンド/カラット:中石(0.20ct)、脇石(0.10ct)total0.30ct、クラリティ:SIクラス■サイズ/馬蹄:約11×8.8mm、中石:約7×3.5mm(バチカン込)、チェーン:45cmスライド(長さ調整可)
【内容】■ペンダント:1本■ジュエリーケース■鑑別書(カード型)■保証書



02/ JEWELRY COLLECTION

プラチナダイヤモンド

【仕様】■原材料/PT900(ヘッド部分)、PT850(チェーン)、天然ダイヤモンド■ダイヤモンド/カット:Good~up、カラー:I~K、カラット:トータル2.0ct up、クラリティ:SI~up■サイズ/トップ:縦約3.4mm×横幅約52mm×厚み約2.8mm、チェーン:ペネチアンチェーン長さ45cmスライド調整式
【内容】■ペンダント:1本■ジュエリーケース■鑑別書■自社保証書(見開き型)



05/ JEWELRY COLLECTION

1粒ダイヤプチネックレス

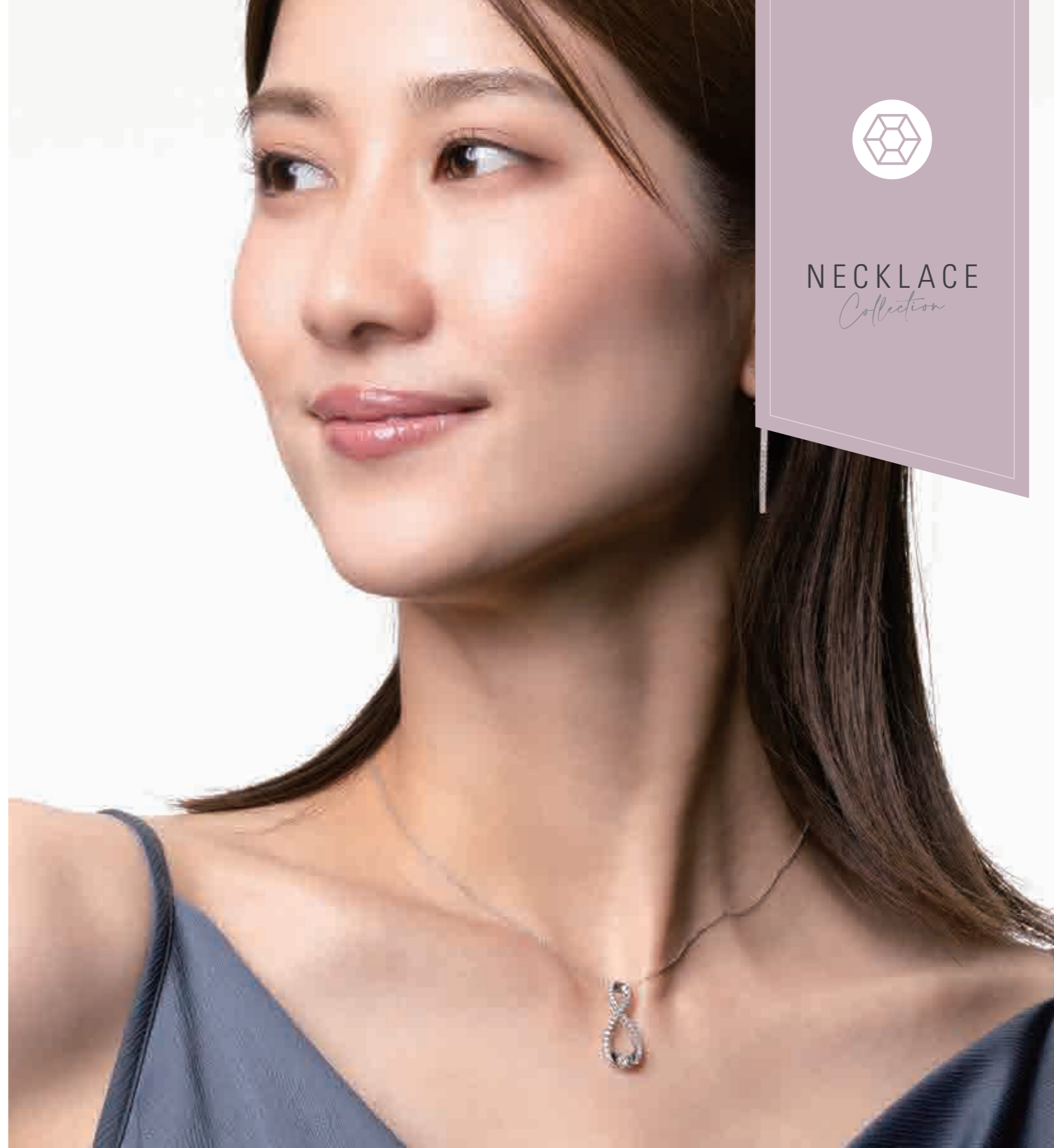
【仕様】■原材料/K10YG、天然ダイヤモンド■ダイヤモンド/カラット:0.08ct■サイズ/トップ:縦横約3mm、チェーン:K10YG製アズキチェーン全長40cm、引き輪下3cmにアジャスター環付
【内容】■ペンダントネックレス:1本■ジュエリーケース■鑑別書(カード型)■保証書



04/ JEWELRY COLLECTION

ダイヤモンドペンダント

【仕様】■原材料/K18、ダイヤモンド■ダイヤモンド/カット:GOOD upクラス、カラー:K~upクラス、カラット:トータル0.2ct(7石)、クラリティ:SI~upクラス■サイズ/トップ:直径約6mm、チェーン:角小豆40cm引き輪プレート式(アジャスター環付)
【内容】■ネックレス:1本■ジュエリーケース■鑑別書(カード型)■保証書



NECKLACE
Collection

01/ JEWELRY COLLECTION

インフィニティーネックレス

【仕様】■原材料/PT900、天然ダイヤモンド×32ピース■ダイヤモンド/【センターダイヤモンド GGS鑑定】カット:エクセレント(H&C)、カラー:D、カラット:0.1ct up、クラリティ:SI2【脇石】カット:ベリーグッド~エクセレント(H&C)、カラー:Hup、クラリティ:SI2前後■サイズ/トップ:縦約27mm×幅約11mm、チェーン:PT850製アズキチェーン45cm、スライドアジャスター付
【内容】■ネックレス:1本■ジュエリーケース■鑑定書(カード型)■保証書





07/ JEWELRY COLLECTION

シルエットネコちゃん純金ペンダント

【仕様】■原材料/K24 ■サイズ/トップ:縦約11mm×横約13mm、チェーン:アズキチェーン全長45cmスライド(45cmまで調節可能、取り外し可能)、重さ:トップ約1.6g、チェーン約1.7g
【内容】■ペンダントネックレス:1本 ■ジュエリーケース ■保証書



06/ JEWELRY COLLECTION

ロングラディアントチェーンネックレス

【仕様】■原材料/K18YG ■サイズ/太さ:約7.0mm、重さ:約9.2g、チェーン:全長60cm
【内容】■チェーンネックレス:1本 ■専用ジュエリーケース ■保証書



09/ JEWELRY COLLECTION

ピュアゴールドネックレス

【仕様】■原材料/K24 ■サイズ/全長:42cm、チェーン幅:約1mm、重量:1.4g前後
【内容】■ネックレス:1本 ■ジュエリーケース ■ショッパー ■保証書



08/ JEWELRY COLLECTION

1/25 OZペンダント

【仕様】■原材料/コイン:K24、その他:K18 ■サイズ/約20×14mm(バチカン込)、コイン:1/25OZ(約1.24g)、バチカン内径:約3.8×2.6mm、チェーン:ベネチアチェーン40cm
【内容】■ペンダント:1本 ■ジュエリーケース ■保証書



10/ JEWELRY COLLECTION

喜平12面トリプルネックレス

【仕様】■原材料/K18 ■サイズ/長さ:50cm、幅:約4.8mm、厚み:約1.7mm、重さ:30g ■造幣局検定マーク入 ■長さ調整不可 ■中折れ金具
【内容】■ネックレス:1本 ■ジュエリーケース ■保証書





03/ JEWELRY COLLECTION

小豆チェーンリング

【仕様】■原材料/K18 ■サイズ/中央小豆チェーン部分の長さ:約1.5cm×幅:約2mm、本体小豆チェーン部分の幅:約0.8mm、エンドパーツ丸玉:約2mm ■対応サイズ/フリーサイズ(3~16号位)
【内容】■チェーンリング:1本 ■ジュエリーケース ■ショッパー ■保証書



02/ JEWELRY COLLECTION

5連カットボールリング

【仕様】■原材料/K18 ■サイズ/最大幅:約10mm、重さ:約2.1g ■対応サイズ/フリーサイズ(9~25号位)
【内容】■リング:1本 ■ジュエリーケース ■品質保証書



05/ JEWELRY COLLECTION

ダイヤモンドリング

【仕様】■原材料/K18、天然ダイヤモンド ■ダイヤモンド/カット:ベリーグッド~エクセレント(H&C)、カラー:Hup、カラット:0.5ct、クラリティ:S12前後 ■サイズ/幅:約2.3mm、最大厚:約2mm ■対応サイズ/3号~18号まで(0.5号刻み対応可)
【内容】■リング:1本 ■ジュエリーケース ■鑑別書(カード型) ■保証書



04/ JEWELRY COLLECTION

Happy 10th Diamond リング

【仕様】■原材料/PT900、天然ダイヤモンド ■ダイヤモンド/カット:ベリーグッド~エクセレント(H&C)、カラー:Kup、カラット:1.0ct(10ピース)、クラリティ:S12前後 ■サイズ/幅:約11.4mm ■対応サイズ/7号~18号まで(0.5号刻み対応可)
【内容】■リング:1本 ■ジュエリーケース ■鑑別書(カード型) ■保証書



01/ JEWELRY COLLECTION

ピュアゴールドスターダストリング

【仕様】■原材料/K24 ■サイズ/幅:約3mm、厚み:約1.5mm、重量:3.8g前後 ■対応サイズ/7号~17号まで(0.5号刻み対応可)
【内容】■リング:1本 ■ジュエリーケース ■ショッパー ■保証書





07/ JEWELRY COLLECTION

エメラルドバケットダイヤリング

【仕様】■原材料/PT900、エメラルド、ダイヤモンド■ダイヤモンド/カラー:I~Kクラス、カラット:トータル0.59ct(4石)、クラリティ:SI upクラス■サイズ/エメラルド:6.9mm×6.4mm、厚み4.8mm(1.32ct)、枠:石枠部分幅約7.5mm、腕下部分約2.2mm■対応サイズ/9号~14号まで(0.5号刻み対応可)
【内容】■リング:1本■ジュエリーケース■鑑別書(見開き型)■保証書



06/ JEWELRY COLLECTION

大粒カボションリング

【仕様】■原材料/K18WG、エメラルド、天然ダイヤモンド■ダイヤモンド/カット:ペアシェイプ、テーパー、カラー:I~Kクラス、カラット:トータル1.54ct、クラリティ:SI upクラス■サイズ/エメラルド:12.3mm×9.8mm(7.03ct)、枠:石枠部分幅約20.6mm、腕下部分約3.2mm■対応サイズ/11号~15号まで(0.5号刻み対応可)
【内容】■リング:1本■ジュエリーケース■鑑別書(見開き型)■保証書



09/ JEWELRY COLLECTION

透かしリーフモチーフリング

【仕様】■原材料/PT900■対応サイズ/7号~18号(0.5号刻み対応可)
【内容】■リング:1本■ジュエリーケース■保証書



08/ JEWELRY COLLECTION

プラチナダイヤリング

【仕様】■原材料/PT900、ダイヤモンド■ダイヤモンド/カット:H&C、カラー:Hカラー、カラット:1.00ct、クラリティ:SIクラス■サイズ/最大幅:約2.8mm■対応サイズ/7号~18号(0.5号刻み対応可)
【内容】■リング:1本■(GGS)H&Cカード鑑別書■保証書



10/ JEWELRY COLLECTION

ダイヤ馬蹄リング

【仕様】■原材料/K18、天然ダイヤモンド■ダイヤモンド/カラット:トータル0.20ct(15石)、クラリティ:SIクラス■サイズ/幅約12.5mm■対応サイズ/9号~21号(0.5号刻み対応可)
【内容】■リング:1本■ジュエリーケース■鑑別書(カード型)■保証書





02/ JEWELRY COLLECTION

プラチナピアス

【仕様】■原材料/PT900 ■サイズ/約17mm×38mm
 【内容】■ピアス:1ペア ■ギフトボックス ■製品保証書(見開き型)



03/ JEWELRY COLLECTION

立体ピアス

【仕様】■原材料/K18 ■サイズ/約28mm
 ■ピアス:1ペア ■ギフトボックス ■製品保証書(見開き型)



05/ JEWELRY COLLECTION

曲線ピアス

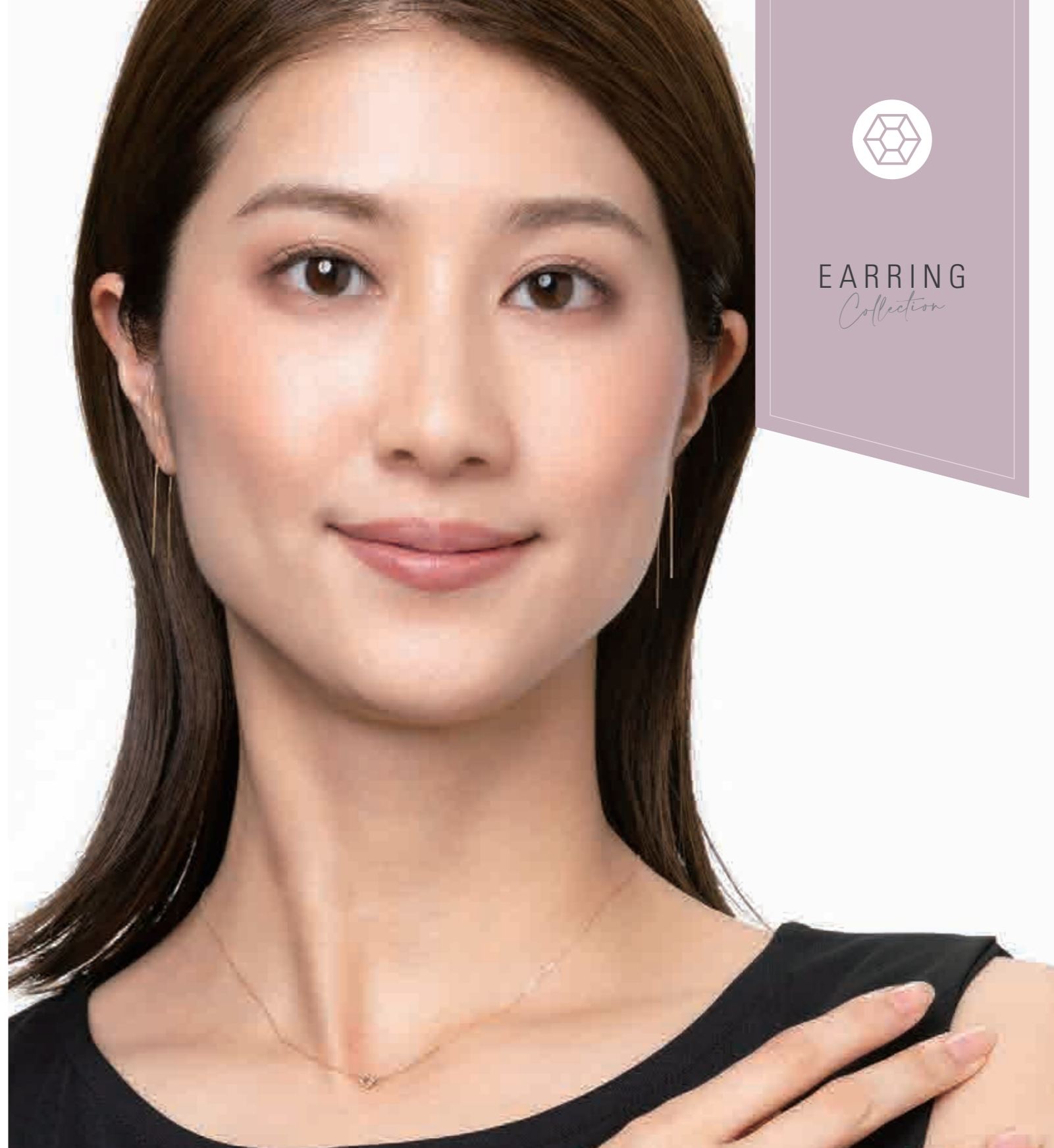
【仕様】■原材料/PT900 ■サイズ/約15mm
 【内容】■ピアス:1ペア ■ギフトボックス ■製品保証書(見開き型)



04/ JEWELRY COLLECTION

豆ピアス

【仕様】■原材料/K18 ■サイズ/約5mm×約7mm
 【内容】■ピアス:1ペア ■ギフトボックス ■製品保証書(見開き型)



EARRING
Collection

01/ JEWELRY COLLECTION

アメリカンピアス

【仕様】■原材料/K18 ■サイズ/約35mm
 【内容】■ピアス:1ペア ■ギフトボックス ■製品保証書(見開き型)





07/ JEWELRY COLLECTION

零型パヴェダイヤモンドピアス

【仕様】■原材料/K18YG、天然ダイヤモンド■ダイヤモンド／カラット：1ペア0.20ct、クラリティ：SI■サイズ／縦：約28mm、横：約4mm、総重量約1.03g(ダイヤ・キャッチ込)
【内容】■ピアス：1ペア■保存用巾着■鑑別書(カード型)■取扱説明書(保証書)



06/ JEWELRY COLLECTION

グリマーピアス

【仕様】■原材料/K18、天然ダイヤモンド■ダイヤモンド／カット：GOOD、カラー：H-J、カラット：0.22ct、クラリティ：SI■サイズ／幅(ダイヤ側)：約2.6mm、縦：約12mm、内径：約10mm、外径：約13mm、K18ポスト：約0.7mm(太さ)×5mm(長さ)
【内容】■ピアス：1ペア■ジュエリーケース■ショッパー■鑑別書■保証書



09/ JEWELRY COLLECTION

コンビデザインピアス

【仕様】■原材料/K18PG、PT900■サイズ／約1.6cm×1.1cm、重量：片耳約0.9g(両耳約1.8g)
【内容】■ピアス：1ペア■ダブルロックキャッチ(樹脂付き)■ジュエリーケース■保証書



08/ JEWELRY COLLECTION

ペアシェイプフックピアス

【仕様】■原材料/K18YG■サイズ／約18.0mm×11.5mm、重量：約1.6g(両耳)
【内容】■ピアス：1ペア■ジュエリーケース■保証書



10/ JEWELRY COLLECTION

ミラー&マットスタッドピアス

【仕様】■原材料/K18YG■サイズ／約12.0mm×12.5mm、重量：約0.8g(両耳)
【内容】■ピアス：1ペア■ダブルロックキャッチ■ジュエリーケース■保証書





02/ JEWELRY COLLECTION

喜平12面トリプルブレスレット

【仕様】 ■ 原材料 / K18 ■ サイズ / 長さ: 16cm、重さ: 4.4g、幅: 約 3.2mm、厚み: 約 1.2mm ■ 造幣局検定マーク入 ■ 長さ調整不可 ■ 中折れ金具
 【内容】 ■ ブレスレット: 1本 ■ ジュエリーケース ■ 品質保証書



03/ JEWELRY COLLECTION

甲丸線ハンドメイドチェーンブレスレット

【仕様】 ■ 原材料 / K18YG ■ サイズ / 全長: 約 15cm + 2.5cm アジャスター (ひし形エンドパーツ除く)、重さ: 約 1.3g ■ チェーン: (中央) 甲丸ハンドメイドチェーン、(サイド) エクレア×カット長小豆
 【内容】 ■ ブレスレット: 1本 ■ ブレスレットケース ■ 鑑別書 (カード型) ■ 取扱説明書 (保証書)



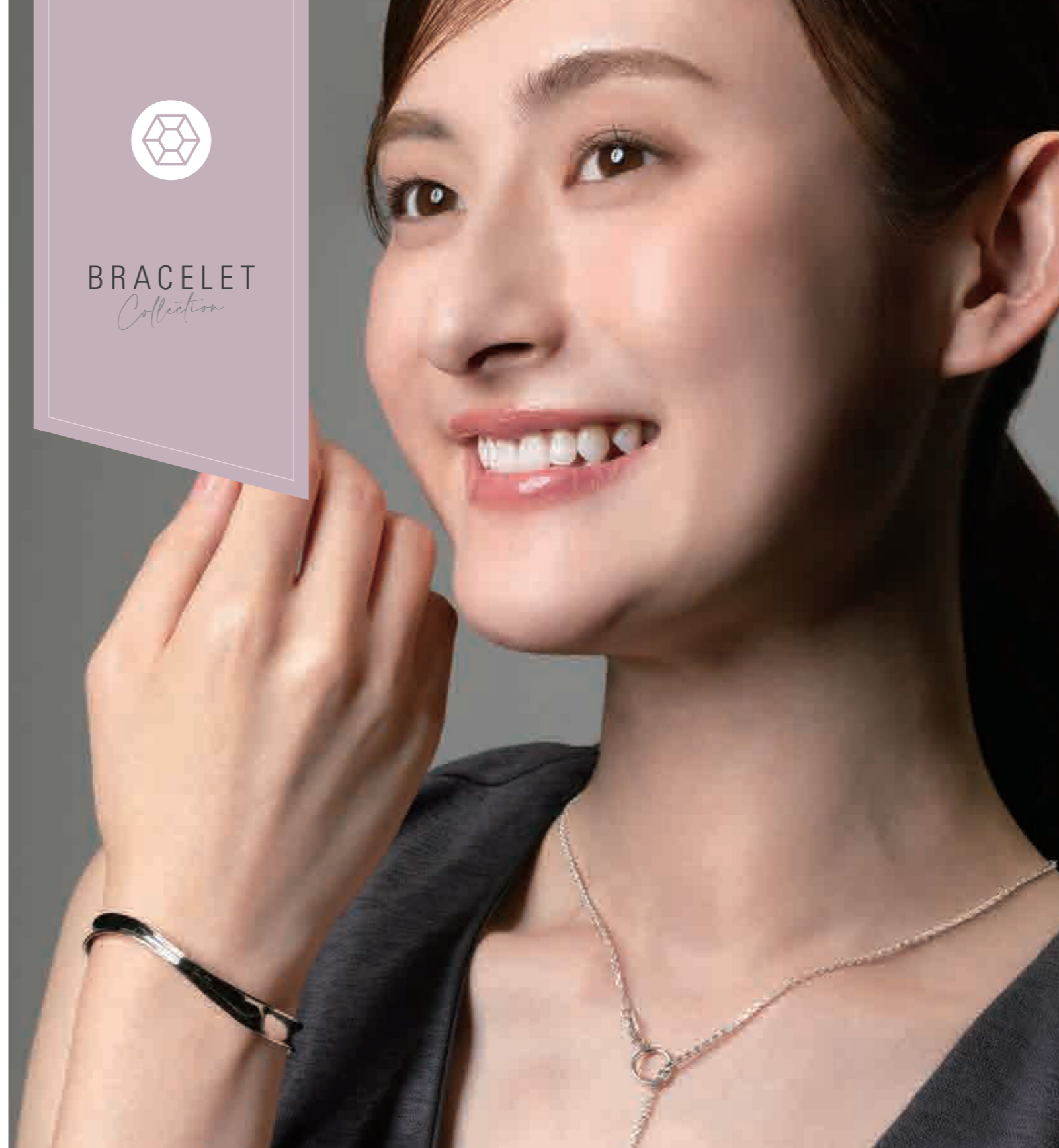
04/ JEWELRY COLLECTION

ダブルテクスチャーブレスレット

【仕様】 ■ 原材料 / K18YG ■ サイズ / 全長: 約 15.5cm、アジャスター: 約 2.5cm、総重量: 約 0.95g
 【内容】 ■ ブレスレット: 1本 ■ ブレスレットケース ■ 鑑別書 (カード型) ■ 取扱説明書 (保証書)



BRACELET
Collection



01/ JEWELRY COLLECTION

ウェーブバンダ

【仕様】 ■ 原材料 / SV925にロジウムメッキ ■ サイズ / 重量: 約 9g
 【内容】 ■ バングル: 1本 ■ 保存用巾着 ■ 取扱説明書 (保証書) カード型





全国大会

あなたのデザインがカタチになる

宝石のまち甲府

甲府ジュエリー甲子園

かがやけ
私の個性。



2024年最優秀賞作品

☆ ふるさと納税返礼品として実作品化 ☆

若い想像力や才能を伸ばし、次世代の担い手となる人材を一人でも多く育成できるようにという思い、「宝石のまち甲府」をもっとPRするために開催しました!甲府をイメージしたペンダントトップのデザインを募集。期間中に全407作品の応募作品が寄せられました。その中から、決勝に進んだのは上位5作品でした。2024年10月、「第34回甲府大好きまつり」の「宝石のまち甲府 ジュエリー甲子園2024」の決勝大会では、学生たちが審査員を前にプレゼンテーションを行い、テーマ性、デザイン力、企画・プレゼン力の3項目を競い合いました。2024年の最優秀賞には甲府東高校の光安舞桜さんの作品「Wine is dancing! ワインイズダンシング」が選ばれました!

大切な人に甲府ジュエリーを贈りませんか？

第一の愛

BABY JEWELRY

「生まれてきてくれてありがとう」

出産のお祝いや記念に贈るジュエリー。家族が増える喜び、感動や感謝を大切な家族へ贈りましょう。

誕生の感動と喜びを残す



人生を共に……
揺るぎない決意を

第二の愛

PROPOSE JEWELRY

「結婚してください」

プロポーズのためのジュエリー。一生一緒にいたいと願う、愛するパートナーへ贈りましょう。

第三の愛

HERITAGE JEWELRY

「あなたを守ってくれますように」

自分が身に着けていたジュエリーや、それをリメイクしたジュエリー。色褪せないお守りとして家族や大切な人へ贈りましょう。

歴史と想いをいつまでも



甲府ジュエリーラブプロジェクトは「宝石のまち甲府」から新たなジュエリー文化を発信するプロジェクト。ジュエリーを手取る人に喜んで欲しいという一心で、甲府ジュエリーはつくられています。甲府ジュエリーなら、きっとあなたの愛を伝えられるはず。人生の節目や愛を表現する機会に、甲府ジュエリーを贈ることで、愛に満ち溢れた世界を提案していきます。

Instagram



公式サイト



© 2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L655824

◆◆◆ 甲府市 ふるさと納税に関するお問い合わせ ◆◆◆

甲府市役所 産業部産業総室 ふるさと納税課
〒400-8585 山梨県甲府市丸の内一丁目18番1号
TEL. 055-237-5328 (受付時間/月～金曜日 8:30～17:15)

◆◆◆ 返礼品に関するお問い合わせ ◆◆◆

甲府市ふるさと納税サポート室
TEL. 050-3096-7539 (受付時間/月～金曜日 9:00～18:00)
E-mail:support@kofu.furusato-ig.jp

甲府市
ふるさと納税
Webサイト
ジュエリー特集
[楽天]

